

校訓

共感

挑戦

立志

校章



春を知らせる桜は清楚で爽やかな印象を持つとともに、出会いと旅立ちの象徴でもある。各地から若人が集い、立志、挑戦、共感の校訓を胸に学習を深め、卒業した暁には、郷土をはじめ世界中に活躍の場を広げてほしいという願いを表している。

また、桜島を象徴する山形を中心に、文理科学科と商業科が、本校の両翼を担うような円で表されている。さらに、Mを表した箱状の形は学び舎を表し、開いた蓋は、学校、家庭が生徒一人ひとりに寄り添うことによって、教養、そ

して仁愛の心が溢れ出るさまを表している。

(デザイン：田中 信幸)

校歌

一 桜輝く学舎に
志高き若人が
明日の日本を思いつつ
今日の学び生きる糧
心豊かに新たなる
扉を開く明桜館

二 桜島見ゆこの丘に
青春の真中の若人が
明日の世界を夢見つつ
今日の友と永遠の縁
心剛く新たなる
行路を拓く明桜館

三 光は踊る八重の地に
理想を求めて共に立つ
地球の未来を祈りつつ
今日の喜び人に分く
心清く新たなる
時代を創る明桜館